



OB会報

2026年 夏号



【発行元】 常磐松自動車倶楽部

【住 所】 〒156-0054 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 東京農業大学 常磐松会館 自動車部内

【T E L】 03-5477-2986（自動車部部室） 【TEL/FAX】 03-3425-3446（自動車部ピット）

【常磐松自動車倶楽部 公式ホームページ】 <https://nodai104.com>



会長挨拶

1月の総会から早くも半年が過ぎました。この原稿を書いているのは、7月中旬ですが、今年は、例年にも増して酷暑が予測されており、現役の夏の2大イベントである、全日ダート、全日ジムカーナも非常に過酷な大会になりそうです。

全日ダートは、長野県のモーターランド野沢で初めての開催となります。今年の6月の全日ダートも野沢で開催されましたので、厳密にいうと2回目の開催です。8月上旬の野沢の気温は関東よりも低いかと思いますが、その時にならないと判りません。

全日ジムカーナについては、8月最終週に鈴鹿サーキットで開催されますが、例年、非常に厳しい暑さの中で開催されており、残念ながら、参加者の中で熱中症を発症してしまう人も出ています。現役も応援やオフィシャル協力に来てくれる OBOG の皆さんも、熱中症対策を万全に会場にお越しください。

現役部員については、新入部員が3名入部したとのことで、なんとか4学年がそろった状態になりました。今年の過酷な夏を乗り越えて、さらに、新入部員を増やしてもらいたいと思います。数年後には、少子化が進行し、農大入学者のみならず有名校も含めて、大学入学者が大幅に減少するといわれています。

そのような時代に備えて、現役は今の活動をもっともっと魅力的なものに進化させて、少数精鋭でも、いきいきとした自動車部として綿々と歴史をつないでほしいと思います。

2026年7月15日

会長 水野 政純

学連だより

会長あいさつでも触れさせていただきましたが、今年度からダートトライアルの会場を関東支部戦、全日本戦とも「モーターランド野沢（長野県野沢温泉村）」に変更しました。これまで、丸和オートランド那須（現、つくるまサーキット）で開催していましたが、舗装路とダート路面が混在するコースでありコントロールが難しいこと、コース整備を実施する範囲が限定的で、学連側で設定したいコースに対して整備が行われないことなどに不安を感じて野沢に変更しました。

今年の関東支部戦、全日本戦の結果を、よく精査して野沢での開催を継続するかどうかを判断することになります。

ダートラについては、参加校も大幅に減少しており、かつ、新車両規定でのエントリーが増えてきましたので、だいぶ、様子が変わりつつあります。

また、各大会についても、熱中症対策を考えて、開催時期を検討していく必要があるとの意見も出てきました。今後の大きな課題となりそうです。

水野 政純

OB 総会、新年会

令和8年1月24日(土)に令和7年度OB総会が行われました。総会後は「とんかつ 要」にて新年会を行いました。現役の役員発表もされ、楽しい時間を過ごしました。

以下は常磐松自動車倶楽部のホームページにも掲載されている写真です。ホームページからもぜひご覧ください。



OB 近況報告

小田中大弥（平成28年度 短期大学部醸造学科卒）

ご無沙汰しております。H28年度卒の小田中です。寄稿は4年ぶり3度目、登場頻度の割にあまり変化がないと思いますが近況報告させていただきます。

昨年9月末をもって8年半勤めた清酒製造の会社を退職しました。在職時は追いコン・90周年オートテストや式典で日本酒を提供し、参加された方々の喜ぶ顔を見ることをやりがいに頑張ることができました。ありがとうございました。

現在は岩手県北上市に引越し、シール・ラベルを製造する会社に勤めています。惣菜の価格シールや大手衣料品店の値札・宅配業者の送り状・ハンドラベラーなど身の回りで手にする物のラベルやステッカーになるシールを作る工程を担当しています。メンテナンスでは工具を使って部品交換やグリスアップなどを行っており、現役時代の経験が時を経て役立っています。

また前職でも退職までの3年間は4t箱車を運転しており、キャンターやコンドル（たまにファイター）の助手席でナビをしながら教えていただいた知識が活き、輸送中の事故や荷崩れを起こす事なく勤めることができました（荷下ろしで大胆に崩したことは何度も…苦笑）。講義で学んだ知識よりも自動車部で経験したことが伏線回収のように活かされて今に至っています。

そんな自分は相変わらずスーパーカブで走り回っており、東北各地で行われるカブミーティングに参加しオーナー談義や情報交換をして楽しく乗っています。走行距離は36000キロを超えましたが、距離の割に良コンディションを保つように予防整備を各所やってもらっています。



前回の近況報告で述べた夢を叶え、昨年9月に九州へ行ってきました。岩手から横須賀まで自走し、フェリーで九州入りし1週間ほどかけて巡りました。昨年大分に帰った同期の池永が出迎えてくれて、大分市内までランポや観光案内、別日には宿泊やツーリングなど忙しい中付き合ってくれました。軽トラを貸して下さったご家族含め感謝でいっぱいです。その節はありがとうございました。



大分県内と種子島の聖地巡礼や熊本県にあるホンダ熊本製作所にカブの里帰り（生産工場を外から見学）をして、池永と別府市の猿山へ行ったりホバークラフトに乗船するなど九州を満喫できた1週間となりました。



最近はスーパーカブ限定のジムカーナに参加したことをきっかけにバイクジムカーナに興味を持ち、郵便局員のカブ裁きを習得しようと練習会に参加しています。オートテストにも興味があり、モータースポーツをもう一度齧ってみようかと考える日々です。



ここまでご覧いただいた通り、脳を焼かれたようにカブ漬けの生活をしています...(苦笑)。

OB 会関係で役に立てず申し訳ない日々でしたが、90 周年オートテストのカメラマン依頼や記念誌に自分の写真を使っていただいたり力になれたことを嬉しく思います。協力出来ることがありましたらお声掛けください。今後ともよろしくお願いします。



軽自動車 6 時間耐久レース参加について

今年も関東学生対抗軽自動車 6 時間耐久レースが開催されます。

日時は **2026 年 10 月 10 日（土）OB 戦、11 日（日）現役戦**となっております。場所は例年通り、信州スポーツランドです。毎年来て下さる方も、久しぶりだなという方も是非参加、応援お待ちしております。以下募集要項を載せますので参考にしてください。



軽自動車 6 時間耐久レース参加要領



【趣 旨】

常磐松自動車倶楽部の活動の一環として、全日本学生自動車連盟関東支部が主催する軽自動車耐久レースへの参加を通じて、モータースポーツ精神の醸成を図るとともに、他大学 OB・OG と交流し、親睦を深めながら現役学生への技術指導及び支援を行うことを目的として、軽耐久レースへの参加と激励会を実施する。

【2026.10.10 開催（予定）OB／一般の部への参加】

- 1) 事務局担当は、常磐松自動車倶楽部の事務局が兼務し、参加ドライバーの募集と取りまとめを行います。
- 2) 車両担当は、常磐松自動車倶楽部会長、監督、事務局長の協議により、指名された者が車両制作を行います。
- 3) 1 台につきドライバーは 6～8 名以内とし、9～11 名となった場合は 2 台エントリーを行うかドライバーと協議します。また、12～16 名となった場合は 2 台エントリーとします。
- 4) 参加申し込みは、**令和 8 年 8 月 1 日（土）から 9 月 20 日（日）**とし、最低 6 名のドライバーを確保できない場合は、大会への参加は行いません。
- 5) 1 台のエントリーにつき、18 万円をドライバー数の均等割りにて会費〔車両制作資金〕として支払う必要があります。また、参加ドライバー数が確定しだい金額をお知らせします。なお、大会が中止となった場合は、要した費用の一部（部品代等）を差し引いたうえで返金します。
- 6) 費用については、会費、繰越金、繰入金、常磐松自動車倶楽部からの助成金、寄付金、激励会助成金、雑収入によって賄われます。
- 7) ドライバーの都合により、大会当日に参加できなくなった場合も、会費は返金しません。ただし、代理ドライバーを確保した場合は、代理のドライバーとの協議により、会費を引き継ぐことができるものとします。
- 8) 競技中の転倒等により、車両の更新が必要な状況となった場合は、当事者となったドライバーには、車両製作費の一部の別途負担について協議させていただきます。

9) 1台のエントリーにつき、ドライバーが協議して、学生部門（翌日）のオフィシャル1名を選出していただきます。なお、オフィシャルには謝礼として5千円を費用から手当します。

10) 車両トラブルによるリタイヤの場合も、会費は返金しません。ただし、翌年の参加に際して、ドライバーとして優先して運転することができます。

11) 参加ドライバーにおいて、軽耐久の参加ライセンスを所持していない場合は、全日本学生自動車連盟関東支部が事前に開催する講習会に参加する必要がありますので、別途連絡させていただきます。

ドライバーだけでなくピットクルー、現役戦のオフィシャルも募集しております！

現役戦のオフィシャルは謝礼金も少しお渡しできます！ぜひご協力お願いします。

参加または問い合わせは、部室 nodai-ac-104@team.email.ne.jp

または松野のメールアドレス fukumame0414@yahoo.co.jp までご連絡お願いします♪



現役だより

主将挨拶

今年度主将を務めさせていただいております中杉琉聖です。

前期は部員一人ひとりが協力し合い、OB・OGの皆様の多くのご支援をいただきながら活動してまいりました。部員数が少ない中で大変なこともありましたが、その分、一人ひとりが多くの経験を積み、成長できたと感じています。

後期は、部員全員がさらに技術や知識を身につけ、安全を第一に考えながら、より充実した活動ができる部を目指して取り組んでまいります。また、新入部員も加わり、部全体としてさらに活気のある組織にしていきたいと考えています。

まだまだ未熟な点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、主将として部員をまとめ、より良い自動車部をつくれるよう精一杯努力してまいります。最後になりますが、OB・OGの皆様には日頃より多大なるご支援、ご指導をいただき、心より感謝申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新入部員挨拶

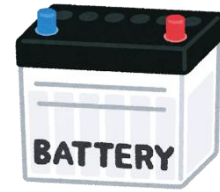
加藤 岳春（カトウ タケハル） 農学部 動物科学科 2 年

実家は埼玉県ですが、現在は茅ヶ崎市で一人暮らしをしています。

もともと自動車部の競技に興味がありましたが、厚木キャンパスに通っていたため、入部を諦めていました。しかし2年生になって運転免許を取得し、実際に運転する楽しさを知ったことをきっかけに、入部を決めました。

好きな車はNA ロードスター、RX-7、ホンダ ビートです。

車に関する知識や運転技術はまだ十分ではありませんが、活動を通して知識を深め、運転技術も向上させていければと考えています。宜しくお願いします。



斎藤日温(サイトウ ヒイロ) 地域環境科学部 造園科学科 1 年

出身は栃木で育ちは埼玉です。高校は東京農業大学第三高等学校出身です。

幼い頃から父親によく、スーパーGTの観戦に連れてもらい、そこから自動車に興味を持ちました。好きな車種は、日本車全般が好きですが、特にND ロードスターが好きです。自動車部に入部したのは、車が好きなのはもちろん、ジムカーナやダートラ、軽耐久と普段は体験できないモータースポーツをやりたいと思ったからです。車の整備に関しては素人なので、日々の部活動を通して知識と技術を身につけていきたいと思っています。よろしくお願いします。

工藤聡真（クドウ ソウマ） 地域環境科学部 造園科学科 1 年

生まれは東京都です。幼い頃から車に興味はありましたが、中学2年の時に偶然見かけたBMW Z4に衝撃を受け、車好きの父の影響もあってそこから一気に車の虜になりました。それからは毎日毎日車の事を考えたり調べたりするくらい車が大好きになりました。18歳になってすぐに免許を取ってからは自分で運転する楽しさも知り、改めて車って存在が最高に面白いなと思いました。そのため、大学に入学したら自動車部に入ろうと決めていました。まだまだ整備や運転の知識や技術は浅いですが、先輩たちからたくさんのことを吸収して成長していきたいです。精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



大会結果報告

関東学生ジムカーナ新人戦

開催日：令和8年2月21日（土）

開催場所：富士スピードウェイジムカーナコース

試合車：ホンダ シビック EK4

〈ハイパワー新2年〉 杉本 健太（経済 新2年） 16位/18位 1分01秒371

高橋 実央（健康 新2年） 14位/18位 55秒062

〈ハイパワー新3年〉 倉本 空（分子生命 新3年） MC

横井 啓（農芸化学 新3年） 19位/25位 54秒179

渡邊 温史（森林 新3年） 15位/25位 48秒570



2026年度 全関東学生ジムカーナ選手権大会

開催日：令和8年5月23日（土）

開催場所：富士スピードウェイ ジムカーナコース

試合車：スズキ スイフトスポーツ ZC32S

〈個人成績〉

渡邊 温史（森林3年） 28位/33位 1分33秒16

杉本 健太（経済2年） 29位/33位 1分33秒71

高橋 実央（健康2年） 31位/33位 1分38秒53

〈団体成績〉 男子団体 9位/11位



2026年度 全関東学生ダートトライアル選手権大会

開催日：令和8年6月21日（日）

開催場所：モーターランド野沢（長野県・野沢温泉村）

試合車：スズキ スイフトスポーツ ZC32S

〈個人成績〉 〈新规定 男子の部〉

高橋 実央（健康2年） 26位/27位 1分28秒6

杉本 健太（経済2年） 27位/27位 1分29秒44

渡邊 温史（森林3年） 24位/27位 1分27秒22

〈団体成績〉 9位/9位



会費納入のお願い

OB 諸兄には、日頃より物心両面に亘って自動車部活動にご協力いただき誠にありがとうございます。例年のとおり「OB 会報」にてOB会費納入のための振込をお願いしております。

皆様のご協力があり昨年度は57名の方から529,815円集まりました。しかし、年に2回以上振り込んでくださっている方もいらっしゃいますので、実際の人数はもっと少ないというところが現状です。

現役部員は4年生1人、3年生2人、2年生2人、1年生3人と少人数で活動しております。新入部員を確実に増やしていくためには、どうしても金銭的援助も必要になってくる場面があるかと思います。日々頑張って『農友会自動車部』で活動している現役を守るために、合宿や対外試合、夜遅くまでの整備などクラブ活動を通じて培った、友人、先輩後輩の固い絆で結ばれた『常磐松自動車倶楽部』の持続的発展のために、会費納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

年会費は1口5,000円となります。ご協力をお願いいたします。

三井住友銀行 経堂支店「597」 普通「6826180」

常磐松自動車倶楽部 会長 水野 政純

ゆうちょ銀行 金融機関コード「9900」 店番号「019」 記号「00180」

CD/再発行番号「9」 番号「658391」

加入者名「常磐松自動車倶楽部」

☆年会費のお支払いが便利になります！

平日に郵便局や銀行に行く時間が無く、もっと支払いが簡単にならないかといった要望を以前より頂いていました。この度、新たな支払いのシステムを追加させていただきます。

また、継続して三井住友銀行、及びゆうちょ銀行口座への直接振込みもご利用出来ます。

① コンビニで年会費の支払いが出来るようになります！

※払込票は次回発行の OB 会報冬号に同封する予定をしております。

コンビニのレジで払込票を提出し、表示された金額を確認後お支払いください。

お支払い頂いた履歴は OB 会事務局で確認されます。

(郵便局でも払込票はご利用出来ます。)



←払込票の参考画像

② スマートフォンでもお支払いが可能です！

スマートフォンアプリ「ゆうちょ Pay」や「Pay B」でお支払いが出来ます。



ゆうちょ Pay —
あんしん&べんり…
身近なゆうちょで毎日のくら…

開く



PayB

ビリングシステム株式会社

入手

「使い方」

アプリをダウンロードして口座や金額チャージの設定を完了してください。

上記払込票のバーコードをアプリのカメラを起動して読み込ませます。

金額を確認し、支払いの手続きをします。

※お支払い金額について

払込票でのお支払いは、システム利用手数料・郵送費用等として 500 円を別途戴きます。

『年会費 5000 円 + 手数料 500 円 = 計 5500 円 (払込票に記載金額)』

大変恐縮ですが、何卒ご理解賜りたく宜しくお願い申し上げます。

90 周年ノベルティグッズ販売

ノベルティグッズまだ残りがあります！

買い逃してしまった！追加で欲しい！など

購入していただける方は是非部室にご連絡お願いします♪

売上は現役に寄付します。

自動車部 連絡先

電話番号：03-3425-3446

メールアドレス：nodai-ac-104@team.email.ne.jp

NOVELTY ITEMS



農友会自動車部キャップ

¥2,500



農大フラッグピンス

¥1,000



90周年記念ピンス

¥1,000



ステッカー3種セット

¥500